

極悪鳥になる夢を見る

914.6
K-45

日本におけるホラー・ミステリ小説界の巨頭による初のエッセイ集です。知識の幅広さと綿密に組み立てられた論理を駆使した作風が貴志作品の特徴で、冷静に物語を俯瞰して執筆していることが行間からも読み取れます。本作では、貴志作品の世界観に影響を与えた小説や映画の紹介から、これまでの作品に込められた思いなどが綴られており、ファンであれば読み応えのある一冊かと思います。

攻撃 悪の自然誌

481.7
L-4
2

一般的に「悪」とされる同種間攻撃の発生メカニズムを生物学的な観点から紐解いていく軽めの専門書です。身体的特徴として鋭い牙を持つオオカミなどの動物が、いかにして同種間攻撃による絶滅を回避してきたかという解説は興味深いものでした。リチャード・ドーキンスの『利己的な遺伝子』とセットで読むことをお勧めします。

シャイニング

933.7
K-17
1-2-1

12月現在上映中のホラー映画『ドクター・スリープ』の前編です。一種の超能力を持った少年ダニーが悪霊の棲む屋敷に魅入られるというストーリーのホラー小説で、1980年に映画化もされています。映画版の前衛的な雰囲気とは対照的に、原作小説ではそれぞれの登場人物の心理描写が綿密に行われており、幾分人間味のある作品となっています。余談ですが、キングは物語を書いている内に自分でも怖くなってしま中の鍵を閉めて回るほどの怖がりとして知られています。

ウラからのぞけばオモテが見える

501.8
S-15

本書は世界的に有名なデザイナーである、佐藤オオキのアイデアを形にする思考の流れをわかりやすく解説した内容となっています。彼の独創的かつシンプルで伝わりやすい発想は、日常的に行っている10個のある考え方の習慣から生まれている。一つの物事に関して、多角的な視点をもち、クライアントの問題解決や新しい価値を創造していく彼から学べることは多い。近年、世の中のほとんどの仕事はAIに代替されると予想される今こそ、我々のクリエイティブな能力を培う本書が必要ではないだろうか。

職業、女流棋士

796
K-8

本書は一風変わった職業に携わる、女流棋士“香川愛生”の半生とその苦悩について語った内容となっている。男性社会を主流とする将棋界で、女流棋士がどのような影響を与えていているのか、また、その中で台頭していく経緯は非常に読みごたえがある。女性の活躍を後押しする社会の流れにおいても、まだまだ不十分な領域は存在している。そこで、どのような活路を見出し、時には遠回りをしても本質を追い求める姿に、胸が熱くなる。

ヒアリの生物学

486.7
H-1

今年、日本で定着した可能性があるとして発表されたヒアリですが、この本は今のところ日本で書かれた唯一のヒアリに関する専門書となっています。この本には、ヒアリの生態やなぜヒアリが危険なのかが書かれています。今後自分の身を守るためにも是非一度ヒアリについて調べてみるはいかがでしょうか。

となりのヘルベチカ

727.8
A-2

この本は様々なフォントを擬人化させ、フォントたちが繰り広げるお話を漫画形式で眺めながらフォントについて楽しく学ぶことが出来ます。書体についての歴史や使用例など詳しいデータも記載されています。

元素生活 完全版

431.1
Y-7
2

この本は、私たちの身の回りにある「元素」についてわかりやすく描かれています。この本の特徴は、なんと言ってもかわいらしいイラストで元素の性質や分類をわかりやすく示している点です。高校までの無機質な元素ではなく、イラストで特徴をつかむことができ今までよりさらにわかりやすく面白いです。是非読んでみてください。

もし文豪たちがカップ焼きそばの作り方を書いたら

913.7
K-1

この本は、「もし数々の文豪たちがカップ焼きそばの作り方を書くなら、どのようなものになるのか」というif本です。聞いただけでもかなり面白い要素たっぷりですが、読んでみるとさらに分かる面白さがあります。さらに、この本の魅力は多種多様な文豪たちにあると思います。太宰治から、尾崎世界観やさくらももこまで幅広くの文豪たちが「カップ焼きそば」を作っています。それぞれがそれぞれの味があるので、はまること間違いないし。是非読んでみてください。

ソックの美術解剖学ノート

701.5
S-1

本書は、韓国の有名漫画家であるソク・ジョンヒョンが書いた美術解剖学の書籍です。圧巻の656頁フルカラーで、体系的に美術解剖学の知見・技術が得られます。

人物画を描く人間なら、一度は読んでおきたい内容を一冊に濃く凝縮されています。本書では、骨や筋肉から人体の仕組みを理解し、その知見を使って人体表現が上達する手法をイラストやキャラクター付きでわかりやすく解説しています。

5分でわかれ！印象派

723
S-2

本書は2018年、ネットで非常に話題となった教養コミックです。Twitterで、1.5万リツイート2.8万いいねされた漫画が書籍化しました。印象派画家たちを、歴史背景を交えながらコミカルに描いています。

印象派の入門としておすすめの一冊です。印象派の絵画といえば多彩でキレイな西洋絵画のイメージですが、当時の歴史的な背景や情勢、画家たちの生活を踏まえた上でもう一度印象派の作品を見ると見ると、また違って見えてくるはずです。

ピクセル百景

726.5
G-2

この本は「ピクセルアート」というドットによって表現されたイラスト集です。

レトロゲームのようなノスタルジックなイラストから現代的な最先端のイラストまで全てがドット絵によって表現され、卓越した作品となっています。

コンヴィヴィアリティのための道具

361
I-6
2

人間の手には負えないほどに道具が発展し、道具に人間が支配されているとも見える現代。楽しく生きていくカギはコンヴィヴィアリティにある…かも。

誰かが作ったすごい道具に支配されるのではなく、道具が互いに結びついた個人に仕えるような社会を実現するためのロードマップ。非常に難しい本ですが、内容の濃く、人生の指針を立てるのに役立つかもしれない本です。

ノンデザイナーズ・デザインブック

727
W-1
4

デザインに困ったときに、シンプルにまとめられたこの本を。チラシを作っているとき、Webサイトのデザインを考えるとき、この本が役立つ場面はいくつもあります。

実際私もよくチラシなど作るのですが、この本の内容はいつも念頭に置いています。

実践!CentOS 7サーバー徹底構築

547.48
F-22
2

私は、自宅のデスクトップパソコンを自宅外のネットワークから接続するために、リモートデスクトップの機能を使おうと考えている。しかし、自宅にはそれに必要なDDNSサーバーが無かったため、自作しようと考えた。ネットで調べてみると、CentOS(CUI版)がサーバー制作に向いていると聞いたため、それについてもっと知りたいと思い、この本を推薦した。

アニメ私塾流最速でなんでも描けるようになる キャラ作画の技術

726.5
M-3
2

絵がうまくなりたいあなたに。絵のいろんな技術がわかりやすくまとめられています。

どう絵の練習をすればいいか困ったときに、この本の内容は非常に参考になります。

初心者から上級者まで、ぜひまずはページをめくつてみてください。

万葉集

911.1
K-10
1-2

Twitterに疲れた時、ちょっと綺麗な日本語を読んでみませんか？

短歌集中でも、素朴で読みやすいのでおすすめです。

適当なページを開いて、お気に入りの短歌を探してみませんか？

- 振りさけて 三日月見れば 一目見し 人の眉引き 思ほゆるかも
(p165)
- 多摩川に さらす手作り さらさらに なにぞこの子の ここだ愛しき
(p200)

ITロードマップ2019年版

548.93
N-14
19

私は以前ITロードマップ2018年版を読んだことがあった。今はやっている最新技術やこれからはやりそうな技術について、世界情勢と絡めてわかりやすく解説されている。情報について学んでいる学生として比較的新しい情報をまとめて収集するためにも、ぜひ読んでおきたいと感じた。

まんがでわかるLinuxシステム女子

548.96
P-31

一般ユーザーが使用しているOSはwindowsやmac OSが多いが、情報関係のインフラになると一気にLinuxが多くなる印象がある。本学の学生は将来そういう職業につくことが予想されるため、そのための知識を早めに持つておく必要性があると考えた。また漫画形式で内容が書かれているので、苦もなく読み進めることができると考えた。

ナナメの夕暮れ

779.1
W-2

かつて「人見知り芸人」だったオードリーの若林さんの最新エッセイ集です。売れない時代から芸能界でのブレイク、非常に多くの人々と関わり、大切な人との出会いと別れを経験して「人見知りは克服した」と語る若林さんの現在の思いが書かれています。非常に読みやすい文章で面白いところも、納得させられるところもあると思います。人見知りで社会をナナメに見てしまう方、図書館にすでにいる若林さんの以前の著作と合わせてぜひ読んでみてください。

AIに負けない子どもを育てる

548.91
A-30
2

著者である新井紀子氏の著作【AIvs教科書が読めない子どもたち】を読んだ際、AIが人間に比べて優れている点、劣っている点が詳しく解説されていると感じた。今回、その続編が出ると聞き、今後のAI社会において身に着けておくべき重要なスキルを知るためにこの本を推薦した。

Windows/Mac/UNIXすべてで20年動くプログラムはどう書くべきか

548.96
M-164
2

目的にそった動作をするプログラムを作成するのは、少しプログラミングを知っていれば誰でもできると思う。しかし、新しい技術が續々と出てくるこの界隈では、昔のプログラムは今の環境に対応していないため動作しないということが多々ある。そのため、将来どんな新しい技術が出ようが関係なく動作し続けられるプログラムを書くのは容易ではない。本書はそのノウハウを教えてくれているため本学の学生にとって大変勉強になると考えた。

数の悪魔

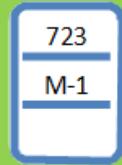
410.4
E-1
2

算数をメインテーマにした絵本。学校で習うような内容ではなく、数の面白い性質を物語形式で学ぶことができそうだと感じた。この本を読んで、普段大学のとても難しい数学を学んでいる方が、算数、数学の楽しさを再度思い出せるような本であるように感じた。

文芸オタクの私が教えるバズる文章教室

816
M-12

「バズる」文章のからくりを、芸能人、著名人の書いた文章から著者がわかりやすく教えてくれます。つかみ、文体、組み立て、言葉選びの方法が、本だけでなくブログやSNSなど私たちに身近なものから紹介されています。文章をよく書く人はもちろん、そうでない人にも面白い発見があり、楽しんでもらえると思います。



以前読んだ本に世界の一流は美術を学んでいるという本を見たことがあった。美術作品をより楽しむためにも、この本を読んで西洋美術の見方を身につけたいと感じて選んだ。カラーの実際の作品とその解説が分かりやすく説明されている。この本を読んで、自身の新しい趣味が増えたらいいなと感じている。